

まちのこえへの回答 No.4 (大磯幼稚園のこども園化について)

担当主管課：子育て支援課 (内線 342)

要望等内容

私も民営化には賛成です。正直言ってしまえば町営でもいいので早急な対応を期待しています。

まちのこえへの回答N01.2 (令和4年度受付分)の方と同意見ですが回答を見ても町立での具体的メリットが伝わってきませんでした。

回答に早急に次善策を検討とありましたがどの様な案があるのでしょうか？民営化になると町との連携はなくなるのですか？

決定していたことが移行するのですから納得できない方が多方面にいらっしゃるのではないのでしょうか。

移行することになった決定的な町民の反対意見や、民営化と町営の差を具体的な例で教えていただきたいなと思っています。(どちらがどの様によくどの様に劣っているのかなど。N01.2 (令和4年度受付分)の方と同じでなぜ民営化がダメなのか知りたいです。)

以下は私の今の現状で、回答を見ても納得できない理由に繋がっていますので参考までに。

育児休暇中で子供2人が待機児童でしたが、上の子は待機のまま3歳を迎えましたので、本年度4月より幼稚園(こども園)に通わせることにしました。(こども園とていいです。)

5月になり下の子の保育園のみが決まりました。上の子は幼稚園、下の子は保育園と、別の園に通わせることになり車を使用してもトータル1時間ほどかかります。そこから電車に乗り出勤します。上の子は幼稚園で延長をさせて頂きながら働きます。預け時間は8:00~18:00になります。同じ園に通わせて欲しいです。

回答

町政につきましては日頃より御理解、御協力いただきありがとうございます。令和5年6月1日付けでまちのこえに投書いただいた「大磯幼稚園のこども園化」につきまして以下のとおり回答いたします。

まず、認定こども園の町立化につきましては、全国的に核家族化や地域コミュニティの希薄化による子育て世代の孤立、児童虐待の相談件数の増加など、子育てに困難を抱える世帯が顕在化している中、大磯町においても、身近な相談機関の体制整備が必要になっております。町内においては、町立・私立の区別なく保育を提供する体制が作られておりますが、保育や子育て支援に対するニーズは多様化してきております。その中で、町立園は、町内各園と子育て支援施設や小学校との連携を推進する調整役であること、支援が必要な家庭のお子様を受け入れる緊急対応枠としてのセーフティネットの役割を担っていること、さらには、経験豊富な職員による現場経験や子育て支援のノウハウによる先導的な役割があることなど、地域における公の施設の役割の重要性を認識したことにより、町長自らの判断により、町立化へと方向転換したものです。

町としましては、民間園の保育サービスを否定するものではありませんので、町立園の具体的なメリットが伝わりにくい点があったかと思いますが、町立園に対する町民の皆様や私立園からの信頼は大変大きく、町立園としての機能をより強化し、その役割を担う必要が町にはあると考えます。

御質問いただきました民営化になると町との連携はなくなるのかという点につきましては、民営化後においても町との連携がなくなることはありませんが、町立園は町が設置者として直接運営することで、町が抱える課題に対して直接、より機動的かつ効率的に対策に取り組むことができますので、この点を最大のメリットと捉えております。

また、御意見にいただきましたように、保育の受け皿が十分に整備されていないことで、不便な思いや、費用負担が発生している保護者の方がおられることは町も認識しているところです。兄弟姉妹が別々の施設に入所することは、保護者の皆様にとって特に送り迎えの負担が大きいため、可能な限り同じ施設に入所できるよう現状でも加点を行っているところですが、待機児童対策は喫緊の課題であることにより変わりありませんので、引き続き保護者をはじめとする町民の皆様と議会の御理解をいただきながら待機児童対策を進めてまいります。

※ 本件に関する主管課は次のとおりです。  
子育て支援課 保育園・幼稚園係（内線 342）

まちのこえ受付日：R5.6.1

掲示日：R5.8.14